

【新型コロナウイルス情報】

- ・ジョンズ・ホプキンス大学によると、世界の累計患者数は 300 万人を超え、死者数は 21 万人を超えた (4/28)。
- ・WHO 統計によるとヨーロッパの患者数は 130 万人。死者数は 12 万人を超えている。
- ・WHO 西太平洋地域の患者数は全世界の 5 %、死者数は全世界の 3% である。
- ・致死率は 60 代 3.6%、70 代 8 %、80 代 14.8% となっている (JAMA)。

新型コロナウイルス感染症患者の発生状況(厚生労働省)

<https://mhlw-gis.maps.arcgis.com/apps/opsdashboard/index.html#/c2ac63d9dd05406dab7407b5053d108e>

国内で報告された新型コロナウイルス感染症の患者数を都道府県別に地図上に表示しています。日付は確定日です。なお、患者数には、チャーター便及びクルーズ船における患者数は含まれていません。

【医療・介護施設での感染者の増大】

- ・ヨーロッパの多くの国で、医療現場に十分な感染防護資機材が行き届かず、結果として感染防止対策が不十分なまま患者を扱い、患者及び医療従事者への感染を引き起こしている。
- ・院内感染、施設内感染が結果として死者数を上げている。医療機関よりさらに防護資材の届かない介護現場に感染が蔓延している。
- ・致死率の高い国は介護施設での死者の割合が大きい。フランスでは総死亡者数の 40% 近くベルギーは 49% に及ぶ。介護分野でのクラスターが防ぎきれない状態。介護分野の対応も医療の中心的課題として検討するべきである。

【PCR 検査の拡充に向けて】

- ・厚生労働省事務連絡 (4 月 15 日) に基づき各地で PCR 検査外来が設置され始めている。
- ・移動型の PCR 検査車両や、ドライブスルー検査方式も採用され、既に稼動しているところも出てきている。
- ・検体については保健所や各地の衛生研究所で処理するところもまだ多いが民間検査所への委託も行われている。
- ・保険診療による場合は患者負担分の取り扱いを都道府県に確認することが必要である。

【新型コロナウイルス抗体検査について】

・新型コロナウイルス感染症に関する抗体検査が一部の国等で開始されている。人口集団の中での既感染率や無症状感染者の割合がわかるのではないかと、あるいは抗体を持っていれば社会の前面に立って行動ができるのではないかと等の期待があると考えられる。一方、抗体検査の検査法や対象者に関して幾つかの疑問点も呈されている。今回の COVID-19 の抗体を見ているのか？ (過去のコロナウイルスの抗体と交差反応しているのではないかと)、この抗体で感染防御できるのか？、また検査キットの信頼性も問題となっている。既に 100 種類以上の検査キットが米国では存在し FDA も全てを通常承認しているわけではない。

⇒統計資料をご覧になる場合は、下段のリンク先リストに記載の各 HP をご確認ください。

【リンク先】 ※厚労省の公式発表ページや日医ホームページなど

厚生労働省：www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

- ・国内の発生状況：www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokunaihassei

日本医師会：www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009082.html

- ・医師の皆さんへ：www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009082.html

- ・国民の皆さんへ：www.med.or.jp/people/info/people_info/009162.html

- ・通知等：www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009135.html

国立感染症研究所：www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html

世界保健機関 (WHO)：www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019